



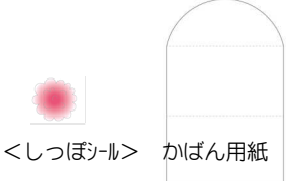
3歳児クラス 9月 第2回 「ぴよんぴよんぱんのかばんです」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> ・お話に何度も登場する「ぴよんぴよんぱん」のリズムを楽しく軽快に表現し進行する。 ・「のっしのっし」の声のトーンを工夫し、画面いっぱい描かれているゾウの大きさを体感できるように読み進める。 ・ゾウのために作った大きなかばんをどのように使ったのか想像しながら少し余韻を残して終了。「みんななら何に入れる」と問いかけてみるのも良い。 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート(うさぎ) 	保育士の役割	
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・保:「ぴよんぴよんぱん」のリズムで楽しそうにウサギのペープサートを持って登場。講師と会話。絵本への期待感を高めてお話をスタートする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・iPad-ペープサートを持って登場 ・子どもと一緒にストーリーや会話を楽しむ 	

がくしゅうタイム

活動①	わらい	製作	作り方を理解してかばんを完成させることができる	
設問	指示を聞いて「ぴよんぴよんぱんのかばん」を作しましょう。			
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・講:「うさぎさんの作ったかばん素敵だったね。先生も欲しいな」 ・保:かばんをさげて「ぴよんぴよんぱん♪…」とはねながら嬉しそうに登場。 			教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講:「何だか嬉しそうにどうしたの?」 ・保:「じゃーん!私も作っちゃいました!」と完成したかばんを嬉しそうに提示。ふたの部分を開け閉めしたり、中を見せて「ここに何入れようかなー」など期待を持たせ「リボンを付けて肩に掛けられるようにしたんだー」など次のかばん作りに繋がる様に紹介していく。 ・講:「いいな〜!私も欲しいな〜!みんなも欲しいね!」と子どもたちを巻き込む。 ・保:「<かばんのもと>あるから自分で作ってみたら?」と材料提示。 ・講:「先生頑張る!みんなも作ってみる?頑張る人!」と手を挙げさせ意欲を引き出す。 ・保:材料配布。※一緒に作っていくことを指示。材料にはまだ手を付けずに伝える ・以下作り方を順番に見せながら子どもたちと一緒に作っていく 			<ul style="list-style-type: none"> かばん用紙 リボン ※予め両端を片結びにして準備してください。 しっぽシール ★クレヨン セロテープ ※提示用に事前に完成させたものを準備してください
	【作り方】 <ol style="list-style-type: none"> ①点線のところを谷折りしてから両面テープをはがし、かばん用紙を貼り合わせる。 ②リボンをセロハンテープでとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ※片結びにした部分が引っ掛かるようにとめると取れにくい ※肩から掛けられる長さに講師・保育士が補助して調節。テープで止めさせる。 ③最後にしっぽのシールを貼りクレヨンで好きな模様を描きかばんを完成させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・完成したかばんを全員で見せ合い賞賛。次への活動へと繋げる。 			保育士の役割
活動②	わらい	生活	かばんの完成を喜びイメージを広げながらおさんぽごっこを楽しむことができる	なし
設問	みんなでかばんを肩から下げて、元気にお部屋の中をお散歩しましょう。			
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・講:自らかばん肩から下げて「みんなでお散歩いこー!」と誘う。 			教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 子:講師と一緒に「ぴよんぴよんぱん!」のリズム(できればエレビ演奏で盛り上げる)に合わせてウサギのようにジャンプしたり、「ぱん!」のところで手をたたくなど、しばし音に合わせて楽しく身体を動かす。 ※状況によって歩いて身体を動かす活動が難しい場合は、椅子に座った状態で「ぴよんぴよん」と両手でウサギの耳の真似をしたり、「ぱん!」で隣の友だちと手と手を合わ 			<ul style="list-style-type: none"> 活動①で完成したかばん ★おはじき ★トレイ・皿

<p>せるなど工夫して楽しむ。また皆で事務所など先生がいる部屋まで行って見せて褒めてもらうだけでも良い。</p> <p>数にチャレンジ・散歩の途中、あらかじめおはじきをトレーなどに広げて準備しておき「こんなところにきれいなお花が咲いてるよ、一人2こずつ取ってみよう」と子どもたちに「2こ」数えて取らせる。「まだこんなにたくさん…あと2こ取ってみよう」と再び2こ取らせる。講師「2こと2こ…合わせていくつ？」と質問。「あわせて4こ」を子どもたちと確認する。</p> <p>※この活動は<活動①>で講師・保育士がおはじきを両手に「2こずつ」隠し、「2こと2こ合わせていくつ？」と質問しかばんの材料と交換しても良い。</p> <p>・楽しかった散歩を振り返り、かばんの完成をみんなで喜び終了する。</p>	<p style="text-align: center;">保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予備の材料でかばんを作っておき保育士も一緒になって散歩を楽しむ ・ エレピ演奏 ・ 数にチャレンジ 出題 ・ 散歩で動く場合安全配慮 ・ 賞賛
--	---

<p style="text-align: center;">数子ヤレ</p>	<p style="text-align: center;">数<small>わらい</small>の操作</p>	<p style="text-align: center;">「あわせたかず」を理解して答えることができる</p>	教材
			保育士の役割
<p style="text-align: center;">設問</p>	<p>「2こ」と「2こ」あわせていくつある？</p>		
<p style="text-align: center;">活動内容</p>	<p>※<活動②>の中で実施します。</p>		